

本大会で初の表彰を勝ち取る活躍!

経スポ

第25回全国大学弓道選抜大会

弓道部 全国3位



6月30日に明治神宮武道場にて全国大学弓道選抜大会が開催された。この大会では、一昨年在ベスト16、昨年在予選敗退と苦戦している本学の弓道部(女子)であるが、目標を「全大会優勝」と掲げて練習に励んできた今年は昨年までと違った。

1チーム12射(各自4射)のうちの中数で競う予選は、芝里菜さん(経営3年)、信岡美穂さん(経営1年)、柴田郁さん(人科4年)の3名が計10中で難なく予選を突破。46大学から、本学を含めた16大学が決勝トーナメントに駒を進めた。

決勝トーナメントは、1チーム6射(各自2射)で競う。1回戦、本学4中、福岡大学3中で福岡大学を下した。さらに2回戦、本学5中、信州大学4中で準決勝へ進出しベスト4を決めた。続く準決勝では、本学4中、松山大学4中で同

中のため競射を行い、1中対2中で惜しくも敗れた。そして表彰をかけた3位決定戦、本学3中、桃山学院大学3中で、またも同中競射を行い、4中対3中で勝利し、初の表彰を勝ち取った。

大会前、佐藤監督から「勝ち負けや的にあたるあたらないでなく、自分の射を引き切れ」と声掛けがあり、「相手は関係ない。自分のやってきたことをやるだけ」という気持ちで大会に臨んだという。

この大会で部として過去最高の成績を残した弓道部(女子)であるが、大会終了後すぐに、8月下旬にある全日本学生弓道選手権大会へ照準を合わせてい

た。「全部員の気持ちと同じ方向へ向けていくことを意識している」という主将の柴田さんは、全日本までに行う合宿で「自分たちに厳しくできるかどうか、優勝できるかどうかの差になる」とも語る。

同じ目標を共有し、一体感を増す弓道部は今後も見逃せない活躍をしてくれるだろう。

今回の結果を出せたのも日頃から弓道部を見守って下さる多くの方々のおかげがあることだと思えます。誠にありがとうございます。

また試合で残した課題を学生と共に次の試合に繋げ活かして行きたいと思えます。

佐藤監督

このような結果が出せたのも、日頃の皆様の支えがあったのも、のちととも感謝しています。本当にありがとうございます。

ですが、今年「全試合優勝すること」を目標にしているのが今回の結果に満足することなく、次の8月に行われる全日本学生弓道選手権大会では優勝できるように部員全員で頑張りますので応援よろしくお願いします。

柴田主将

弓道部 VOICE

発行:大阪経済大学 スポーツ文化振興室

